

立神峡だより

今年も紅葉の便りが届きます

立神峡の紅葉は年々有名になり、最近ではマスコミからの取材なども多く、前撮りも来ています。つまり、まだ葉が色づく前にカメラで撮影し、11月後半には紅葉の写真を見せて放送する方法です。

また、その時期になると、ニュース後の天気予報などで紅葉の見頃を放送されます。その結果、去年は連日多くの観光客が見物に来られました。

植栽した紅葉も年々大きくなっています。遊歩道にも植栽しており、年々きれいになる公園を励みに頑張っています。今年も約200本以上を植栽しました。

9月の台風の影響で、五家荘の紅葉が見える道路は現在通行止めになっています。その分、立神峡に紅葉を見に来る人が増えるかもしれません。

ぜひ皆さんもお越しください。



夏休みを活用して学生たち連日宿泊に訪れています

近年は、大学生の宿泊も少なかったのですが、新型コロナウイルスの影響でようやく落ち着きつつあり、以前のように学生たちの宿泊が増えてきています。

今回は、佐賀大学のバレーボール同好会の学生が40人近く訪れ、2泊してくれました。学生たちのSNS発信力は目覚ましく、「#立神峡」でどしどし発信するようにお願いしました。このように、宿泊者にお願いすることが一番効果的だと思っており、日々実践しています。おかげで8月に引き続き、9月の立神峡ホームページのアクセス数は、157,800回となりました。

今後とも、町民の皆さんのご支援を頂き、さらなる数字を目指したいと思います。



キャンプ先を選んだのは観光地と併設していたから

立神峡は、キャンプサイトの利用も年々増加傾向にあります。

また、キャンプブームもあってキャンプ場は年々増加しており、キャンパーに取っては選び放題です。

熊本県出身のタレント「ヒロシ」さんも以前、立神峡に訪れたことがあり、今回出版される本で立神峡も紹介されます。

福岡県から訪れた女性2人に、立神峡を選んだ理由を聞くと「観光地と併設していたから」とのこと、ビックリしました。なるほど、そういう考えがあるとは。すっかり打ち解けて、「また来ます」とのこと。

またりピーターを獲得しました。



お問い合わせ先 立神峡公園管理棟 ☎ 0965-62-1543 FAX 0965-62-1546 定休日(火曜日)

けんこうだより

便利な野菜商品が増えてます

野菜を毎日、できれば毎食食べないといけない…とは思いつつ、なかなか食べられていないと感じている人も多いのではないのでしょうか？

そんな野菜不足を感じている人向けに、さまざまな野菜商品が販売されています。

忙しい人や料理がちょっと苦手な人は、ぜひ活用してみてください。



例えばこんな商品があります

冷凍野菜

冷凍野菜はスーパーはもちろん、最近はコンビニでも売られています。

複数の野菜が入ったものや揚げてあるもの、野菜と一緒に肉が入っていて、そのまま炒めれば完成する商品もあります。



カット野菜

カット野菜は、生のままサラダとして食べられるものや、炒め物や煮物などに使えるものがあります。

色々な種類の野菜が入っていて、値段も手頃なものが多いので、特に1人暮らしの人には便利な商品です。



この他にも、たくさんの野菜商品があります。

どんな野菜商品があるのか、買い物に行った時に探してみると面白いですよ。

冷蔵野菜を使った簡単な料理例



冷凍ほうれん草

+



のり
(パラパラに砕く)

+



しょうゆ
(お好みの量)

=



混ぜたら完成

※ほうれん草は、冷凍のまま調理してOKです。常温で2時間程度で食べられる状態になります。

お問い合わせ先 町民課 保健予防係(健康センター) ☎ 0965-52-7154